



SOPHIA ECOLOGY LAW SEMINAR 2015

★ Bセミナー 「産業廃棄物法実務の最前線」

コンセプト: 現行の廃棄物処理法は、どういった制度上・運用上の課題を抱え、どのような方向に改正されるべきか。
本セミナーでは、具体的事例の報告を通じて同法の問題点を明確にし、改正に向けた方向性を多角的に検討する。

会場: 上智大学法科大学院208号教室(四谷キャンパス2号館2階)

アクセスガイド http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

キャンパスマップ http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/map/map_yotsuya

講義時間: 19:00~20:00 **講義**
20:00~20:20 **コメント**(北村喜宣本学法科大学院長、筑紫圭一本学法学部准教授)
20:20~21:00 **質疑応答・議論**
(この時間は、質疑応答を通じて何かしらの意見交換もできればよいと考えています)

受講料: 32,000円/個人 100,000円/法人 (スポット参加:10,000円/人)

第1回 6月10日(水)	最近の産廃判例の動向と留意点: 北村 喜宣 氏 (上智大学法科大学院長)
第2回 6月17日(水)	製造業が抱える廃棄物処理法上の課題: ~廃棄物の定義問題と欠格要件~ 古山 輝夫 氏 (新日鐵住金株式会社環境部環境技術室主幹)
第3回 6月24日(水)	処理業界が抱える廃棄物処理法上の課題: 矢板橋 一志 氏 (株式会社ミダック代表取締役社長)
第4回 7月1日(水)	廃棄物処理法と家電リサイクル法: 高橋 利行 氏 (行政書士高橋環境法務事務所 所長)
第5回 7月8日(水)	一般廃棄物と産業廃棄物の揺れ動く境界線: ~有価物、有用物、専ら物、併せ、見做し問題~ 石渡 正佳 氏 (千葉県職員(元産廃Gメン)・iメソッドフォーラム主催者)
第6回 7月15日(水)	自治体条例による現地確認義務化の最新動向: 小清水 宏如 氏 (環境政策ネットワーク副代表幹事)
第7回 7月22日(水)	パネル討議「廃棄物処理法改正へ向けたあるべき姿」: 北村 喜宣 氏, 高橋 利行 氏, 石渡 正佳 氏, 環境省担当官 (未定)

◎ **受講申込み:** 受講希望者はメールの件名「エコロジー・ロー・セミナー(Bセミナー)申込」とし、下記事項を明記の上、法科大学院事務室宛てにメールでお申し込み下さい(djuris@sophia.ac.jp)。折り返し、メールで受講料振込方法等について、ご連絡いたします。① 御名前 ② 御所属 ③ メールアドレス ④ 参加形態・参加者数等(個人/法人/スポット[参加希望日])

◎ **受講証明書:** 全7回に参加された方については、御希望により、受講証明書を発行いたします。